

令和7年度 学校教育目標等

教育局	オホーツク	学 校	北海道湧別高等学校	課 程	全日制課程
-----	-------	-----	-----------	-----	-------

1 学 校 教 育 目 標

- (1) 自主自律の心を養い、自ら学び、考え、判断して行動できる個性豊かな「人」を育む。
- (2) 自他敬愛の心を養い、命と自然を慈しみ、創造性と感性に富む「人」を育む。
- (3) 健全な体と心を養い、他とともに地域社会に奉仕する「人」を育む。

2 スクール・ミッション

- (1) 異年齢の集団による活動を通じて、自らの個性を伸長するとともに、社会性や豊かな人間性を身に付けた生徒の育成
- (2) 地域との連携・協働等を通じて、地域の課題に向き合い、解決するために必要な資質・能力を身に付けた生徒の育成
- (3) 地域における体験的な学習活動等を通じて、望ましい勤労観、職業観を身に付け、地域創生に資する生徒の育成

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
「自ら求めよ」の精神を生かして、 (1) 自己実現のため、自ら道を切り拓く力と継続して挑む力を育てます。 (2) 多様な価値を認め合い、他者を思いやる力と協働する力を育てます。 (3) 興味をもって地域に貢献する、探究する力と創造する力を育てます。
○教育課程の編成及び実施に関する方針
(1) 連携型中高一貫教育における6年間で系統立てたカリキュラムを実践します。 (2) 学習活動を、主体的、探究的なプログラムで構築し学力の向上を実践します。 (3) 「湧別チャレンジ」プログラムにより将来を見通したキャリア教育を実践します。 (4) 「総合的な探究の時間」をPBL（課題解決型学習）により、地域との協働を図り実践します。 (5) きめ細やかな個別指導で、多様な生徒の学びを支援します。 (6) 一人一人がやりがいや自己肯定感を高める教育活動を実践します。 (7) SDGs、Society5.0など、「みらい」を見据えグローバルな視点での教育活動を実践します。
○入学者の受入れに関する方針
(1) 様々な課題に対し、主体的に行動し学ぼうとする生徒を待っています。 (2) 他者とともに自らを成長させたいという生徒を待っています。 (3) 自分の視野を積極的に広げようとする意欲のある生徒を待っています。 (4) リーダーシップを発揮し地域の未来を支え行動を起こす熱意ある生徒を待っています。

4 指 導 上 の 重 点 事 項

重点目標	(1) 自ら学ぶ意欲と態度を養い、基礎的、基本的な事項を確実に習得させ、自己実現を図るにふさわしい確かな学力を育成する。 (2) 自己肯定感の涵養、生命尊重の精神、多様な他者を思いやる優しく豊かな心を涵養する。 (3) 健やかな心身を育み、主体的に地域社会とグローバル社会に貢献する態度を育成する。
学習指導	(1) 教科を越えて、主体的に学ぶ意欲を喚起する授業の工夫・改善に努める。 (2) 基礎的、基本的な事項の確実な習得と確かな学力の定着を図る。 (3) 習得した資質・能力の活用を図るため、探究的な学習(活動)を推進する。 (4) 主体的に学習する習慣化を目指し、ICTの積極的な活用を努める。
生徒指導	(1) 社会で生き抜く力の確立と、自律する態度を育む。 (2) 教育相談とサポート体制の充実を図る。 (3) きめ細やかな生徒観察により、いじめや不登校、問題行動等の防止に努めるとともに、早期発見、早期対応を実践する。 (4) 教育活動のあらゆる場面を活用して、自己肯定感の向上を図る。
進路指導	(1) キャリア教育を系統化した「湧別チャレンジ」プログラムの充実により、自己理解と自己実現に向けた実践力の向上を図る。 (2) 主体的に進路実現に取り組む生徒を育成するとともに、社会人基礎力の養成を図る。 (3) 保護者や地域社会、関係機関等とのより緊密な関係を築き、社会において自分が担う役割を模索させる。
健康・安全指導	(1) 体力や運動能力の向上を目指し、健やかな心身の保持増進に努める。 (2) 自ら健康で安全な生活を営む習慣や意識の育成に努める。 (3) 安全教育に係る体験的な活動を充実させて意識の高揚を図り、命を守る適切な術を体得する。